

インタビュー講座 | N横浜 第2弾!

憲法再入門—立憲主義をとり戻すために

7/14(土) 『戦争経済大国』日本の真実

14:00~17:00

—他国の人々の屍と引き換えに得た「平和」と「繁栄」

斎藤貴男(さいとう・たかお) ジャーナリスト



監視、格差、企業社会、強権支配などをノンフィクションの手法で批判してきた。著書に「カルト資本主義—オカルトが支配する日本の企業社会」「機会不平等」「民意のつくられ方」「ルポ改憲潮流」「戦争のできる国へ—安倍政権の正体」「戦争経済大国」等多数。

インタビュアー：前田朗さん(東京造形大学教授)

斎藤貴男さんは最新書き下ろしの著書「戦争経済大国」の「はしがきに代えて」で「戦後の日本経済は、平和憲法を前面に掲げながら、その実、常にアメリカの戦争に加担することから得られた果実によって成長してきたと言って過言でない。」と述べている。立憲主義はもとよりこの国の平和(主義)の内実を問う言葉である。そして「私たちが今なすべきことは、危機的状況への対処だけでなく、戦後の高度経済成長時代を改めて掘り下げ、もっと言えば批判的に検証して、せめて教訓にしていこうと考える。」として、今後私たちがめざすべき平和(主義)の中身はどうあるべきなのか、そしてこれまでとは違う平和国家(社会)のビジョンの検討を私たちに突きつけている、と考え、お話を伺うことにしました。

前田朗さんの斎藤貴男さんへのインタビューをとおして、市民による平和づくりについて学び直します。

ぜひ、ご参加ください。

会場：神奈川地域労働文化会館

(通称・自治労神奈川県本部会館)

横浜市営地下鉄阪東橋駅下車徒歩3分

(横浜橋商店街裏の野村外科病院の前)

JR 関内駅・京急黄金町駅からも徒歩可

資料代：500円

主催：平和カフォーラム2018(東京造形大・前田研究室 042-637-8872)

事務局：「インタビュー講座 IN 横浜」実行委員会 連絡先：090-4536-3505 または 090-8818-1431

